

# デジタル出版の未来形 ーブックオンデマンド(BOD)ー

2022年1月18日

深見拓史

(有)インターメディアジャパン

[takushifukami@hotmail.com](mailto:takushifukami@hotmail.com)



# 自己紹介

---

- 1968 年 東京工業大学理工学部応用物理学科卒業.  
1970 年 同大学院修士課程修了.
- 1968年 凸版印刷入社. 画像情報センター長、  
本社技術企画部長
- 2000 年 (株)廣濟堂 専務執行役員.
- 2004 年 廣濟堂スピーチオ販売(株)代表取締役.
- 2011 年 (有)インターメディアジャパン 代表取締役.  
IEC TC 100 のメンバーとして, マルチメディア機器・システムの国際標準化作業に参加. IEC1906 賞受賞(2015年)、元千葉大学講師、元専修大学講師、日本印刷学会会員、画像電子学会会員・元セミナー委員長.

# (新文化)製本技術で新たな市場づくりへ — 1部からの生産基本に —

(1) 2021年(令和3年)11月11日 新文化 第3392号

**この人**  
この仕事  
エーブック編集  
**伊藤 誠敏氏**

「本のオーディオ化」  
出版社のライオン

**POD印刷 製本技術で新たな市場づくりへ**

**1部からの生産基本に**  
高度な加工技術求められる

「深見 拓史」

「アマゾン、インプレス、メディアD」  
事業化へ本格的取組み

**新文化**

読者サービス部  
編集・制作部  
営業部

すべて解決します！  
Windows10対応  
月額支払いで初期費用を  
お支払い

**協賛社 ASP4 Lend**

ASIAN Techceed

「返品問題改善につながる」  
「アマゾン、インプレス、メディアD」  
事業化へ本格的取組み

**スマホ注文**  
出版社在庫から予約注文

96 株式会社 YAMATO

電子出版学講座  
早稲田出版が先導した  
韓国出版界に未来はあるのか

出版メディアビル

校正のレッスン  
出版業界ハンドブック  
出版業界ハンドブック

夢をかなえる  
ライフデザイン手帳  
2022

明日出版

今、人間の身体の本質  
すばらしい人体  
あなただけの知識

306日

55 歎異抄をひらく

秘境駅  
買い場そば  
大百科

猫が30歳まで  
生きる日

明鏡国語辞典

(2021.11.11)

# (新文化) デジタルの先に見えるもの —「デジタル変革」激動の50年—

The image shows a scan of a Japanese newspaper page from August 20, 2020. The main headline is "デジタルの先に見えるもの" (What is visible ahead of digital). The sub-headline is "「デジタル変革」激動の50年" (50 years of turbulence in digital transformation). The article discusses the impact of digital technology on society and the publishing industry. A sidebar on the left features a profile of a woman, likely the author, and a section titled "書店の道筋を示した" (Showing the path of bookstores). The bottom of the page contains several advertisements, including one for a book titled "部屋で楽しむ テラリウム" (Enjoying terrariums in your room) and another for a book titled "なんのなかま?" (Who are you?).

(2020.8.20)



# 印刷・出版関連のプロジェクト(1)

---

- ・ホログラフィーの研究(1970)

## ■ 本社システム開発部

### ・日本語組版システムの研究開発

- 活字組版からコンピュータ組版へ
- 事辞典類の改定作業の省力化のために
- 百科事典ブーム
- 採算度外視してでも開発を継続
- 朝日新聞、日本経済新聞も紙面のコンピュータ化に取り組む  
(朝日新聞の築地移転が1980年9月)

(本社での研究開発は中止(1970)、事業部サイドでCTS開発に1本化)



## 印刷・出版関連のプロジェクト(2)

### ■ 本社システム開発部

線画原稿作成装置(1980)

(「マイクセンサーJP2500」の開発と外部販売)

### ■ 紙器見本の設計にエキスパートシステム(1982～)

(「パッケージCADシステム」の開発と全事業所展開)

- 20年間にわたる仕様書データの蓄積
- エキスパート、品質管理の人達を事業部から引抜き専任プロジェクトチーム結成、エキスパートシステム学んだ新卒生も
- 2年間の長期にわたるシステム設計、半年でプログラム開発
- 全国の事業所へ展開
- 40年経過の現在もV-upして稼働中



## 印刷・出版関連プロジェクト(3)

(ニューメディア事業の終焉(1987))

- 情報出版事業本部(1987-1994)
  - ・電子出版との関わり
    - ・FD ディスカジン(disc magazine)
- CD-ROM 制作
  - CTSデータの利活用
  - データベースの設計と検索エンジンの開発
  - 模範六法(三省堂)他のCD-ROM受託制作
  - 電子ブック(ソニー)  
(8インチCD-ROM)



## 印刷・出版関連プロジェクト(4)

---

- 情報出版事業本部
- ・CD-i カラオケの受託制作(1992)
  - Compact Disk Interactive規格
  - フィリップス社との合弁事業として  
電子メディアサービス(株)設立
  - 歌詞の色変えツールの開発
  - カラオケ3000曲の制作
- ・CDプレス工場の立ち上げ、後に売却
  - 雑誌への付録で一息





## 印刷・出版関連のプロジェクト(5)

---

- 情報出版事業本部
  - 日本電子出版協会の創設期(1986～)  
(前田完治会長、塚本慶一郎会長の頃、  
理事を拝命し参画)



## 印刷・出版関連プロジェクト(6)

---

- 情報出版事業本部
  - ホームページの集合体  
CPJ(サイバーパブリッシングジャパン)(1994)
- ビットウェイ(Bitway)立ち上げ(1999)
  - パソコン通信のどう活用するかがスタート
  - 出版社のコンテンツ配信サービスとして  
「コンテンツパラダイス」を立ち上げ
  - コンテンツ流通会社としてビットウェイ社(2005)を分社化  
→出版デジタル機構へ→現在はメディアドウ社で事業継続



## 印刷・出版関連のプロジェクト(7)

- 情報出版事業部
- 「マピオン (Mapion)」の立ち上げ(1994)
  - インターネット時代、何か面白いことを！！！！
  - 専任プロジェクトを立ち上げ
    - 4名で6か月間アイデアフラッシュ
  - イギリス競馬の馬券販売を日本から→却下
  - 地図ベースの食事処の検索予約サービス
    - (ビジネスモデル特許第1号)
  - 営業からは不評、地図の調達も苦心
  - 現在はOne Compass社としてサービス継続



## 印刷・出版関連のプロジェクト(8)

- マルチメディア事業部(1996)
  - VRシアターの開設→TNM&TOPPANミュージアムシアター
  - トップランセキュアモール(情流と金流と物流を抑える)  
→ビジネスに出来ず
- 本社・技術企画部
  - イスラエルのベンチャー企業訪問(1999)  
(「Book Net」に出会う)

# デジタル出版の未来形(1)

イスラエルのベンチャー企業訪問(1999)

## 「Book Netシステム」の衝撃

- 本文は巻取りのモノクロインクジェット
- 表紙はカラーインクジェット
- 無線綴じ三方断裁で本の完成

(まるで「ドラえもののポケット」)



## デジタル出版の未来形(2)

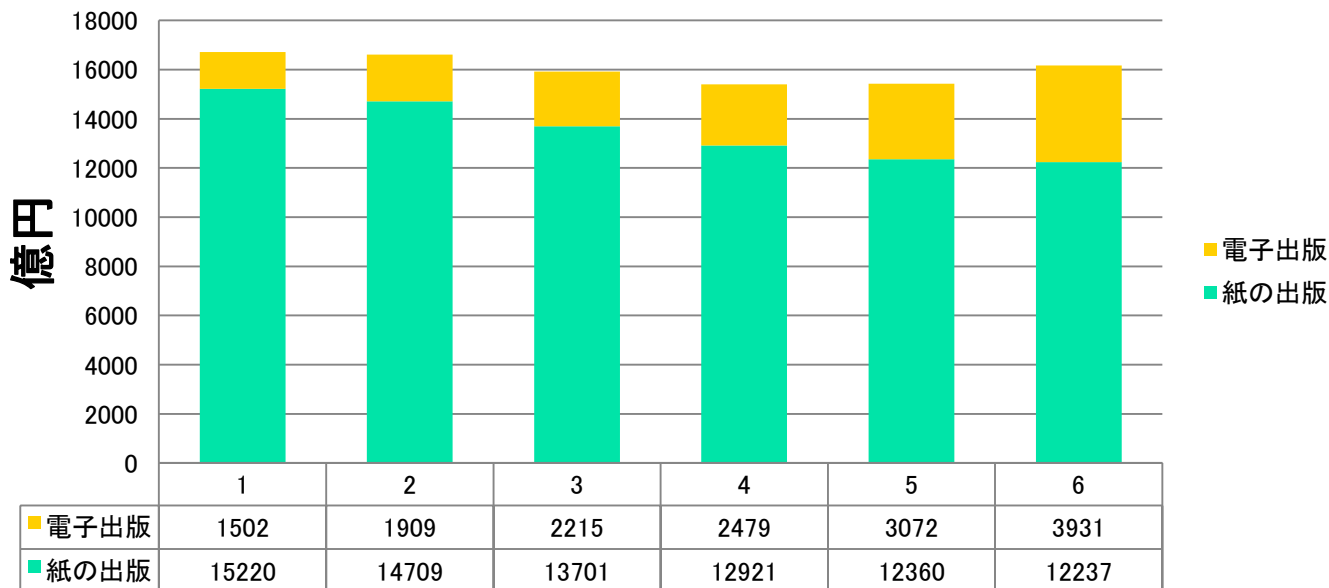
出版業界の状況(出典:出版科学研究所):

前年比で2020年の紙の出版物は1.0%減の1兆2237億円

16年連続マイナス、電子出版は28.0%増の3931億円

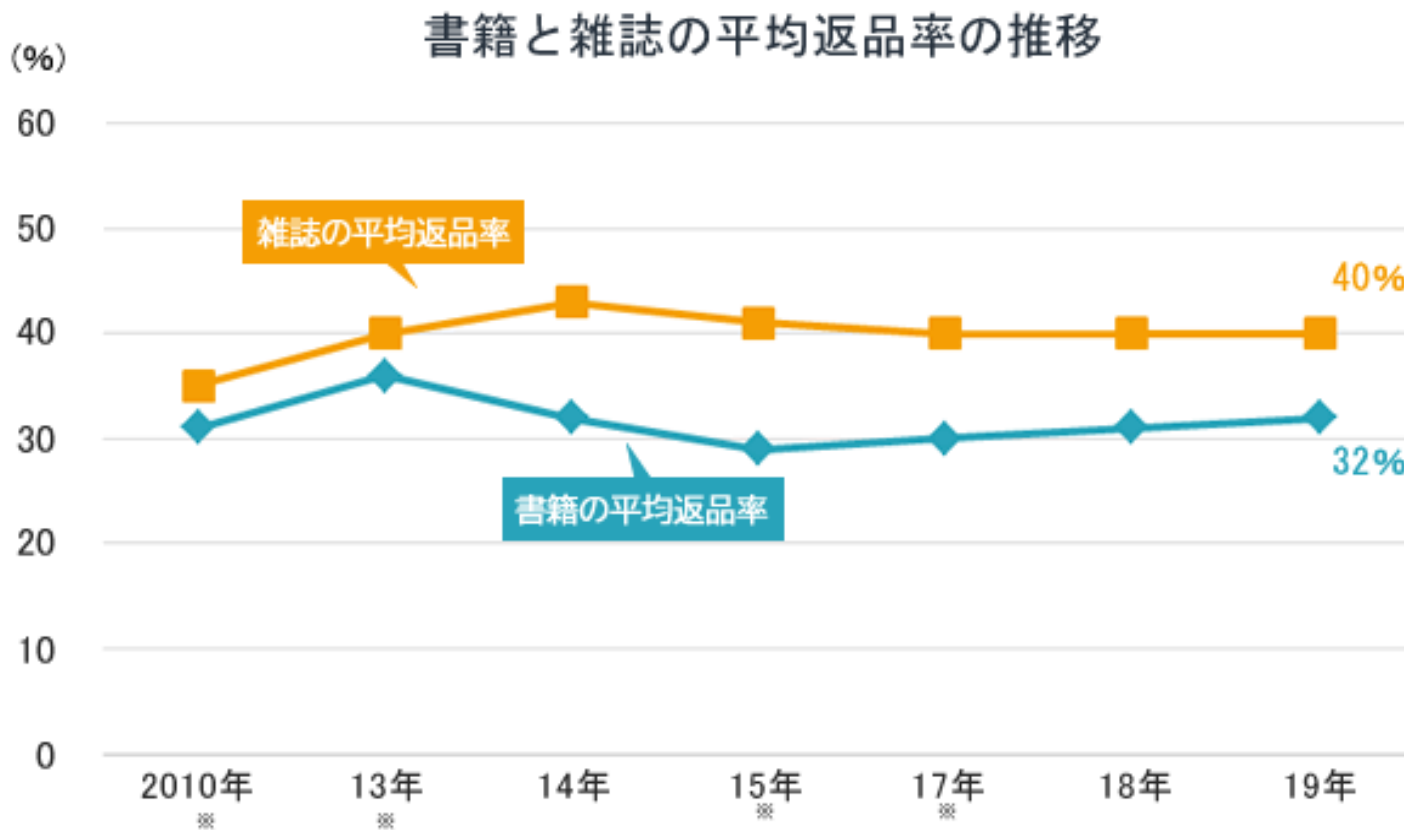
合計は4.8%増の1兆6168億円

紙の出版市場と電子出版市場



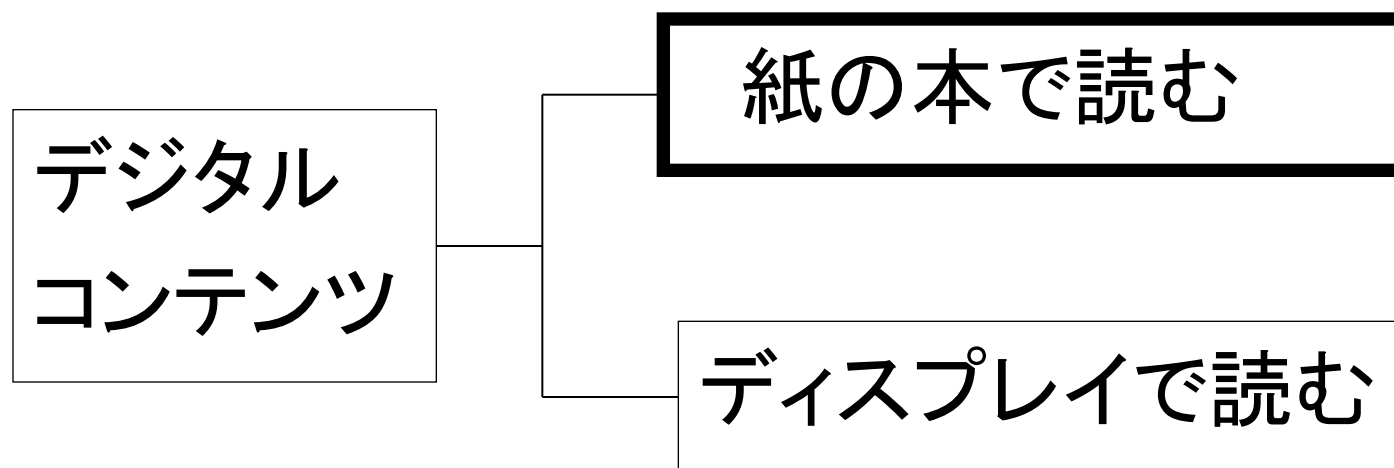
## デジタル出版の未来形(3)

- 課題1.販売低迷、課題2.再販売価格維持制度のデメリット
- **出版業界の課題3. 平均「40%」の高い返品率**



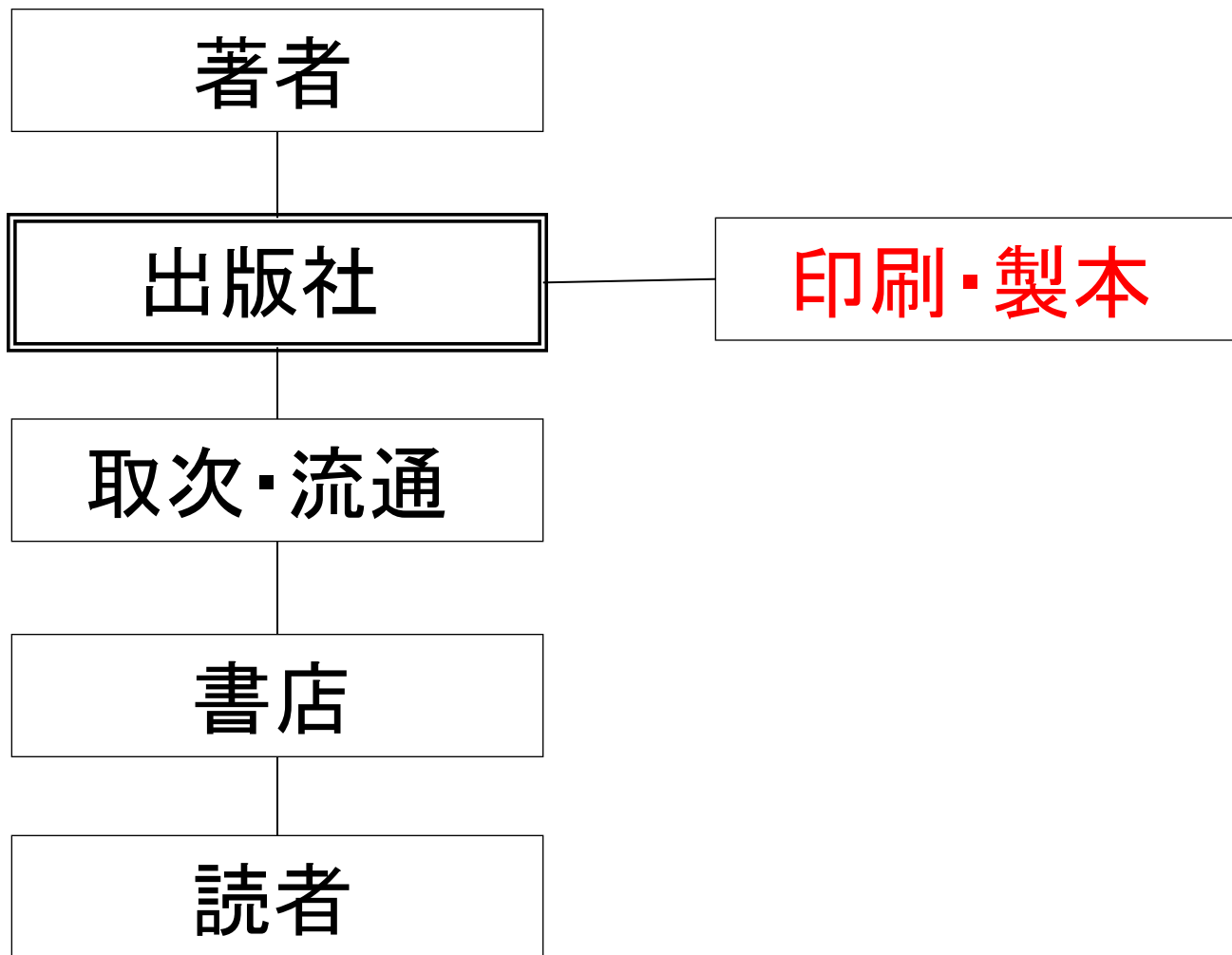
# デジタル出版の未来形(4)

## デジタル出版





# デジタル出版の未来形(5)





## デジタル出版の未来形(6)

---

### 自費出版サービス

- ・株式会社スタックアップ

<https://stack-up.co.jp/>

あなたの本を出版します。

- ・アマゾンエクストリーム出版

<https://master-of.jp/amazon/amazonxbook/>

作家の世界によろこそ

- ・幻冬舎ルネッサンス新社 他

<https://www.gentosha-book.com/>

自費出版を



## デジタル出版の未来形(7)

---

プリント・オン・デマンド(POD) サービス

(フォトアルバム、写真集他など)

- ・冊子印刷のオリンピック

<https://www.sasshi-insatsu.com/flow/>

- ・プリントパック

<https://printpac.jp/>

- ・アスクル 他

<https://www.askul.co.jp/>



## デジタル出版の未来形(8)

---

- インプレスがネクパブ・オーサーズプレス サービス  
(2020.3～)  
<https://nextpublishing.jp/>  
個人向けサービス
- メディアドゥがPUBRIDサービス(2019～)  
<https://pubrid.jp/>  
書店PODと出版社向けオンデマンド印刷サービス
- 2021年8月30日に両社はPOD(プリント・オン・デマンド)  
出版市場向けに共同で取り組みを開始すると発表した。  
<https://mediado.jp/corporate/4031/>



## デジタル出版の未来形(9)

---

- 印刷工程のデジタル化
  - プリプレス(印刷前工程)
    - 活版→写植→電算写植→CTS→DTP
  - プレス(印刷工程)
    - オフット・グラビア→トナー印刷・インクジェット印刷
  - ポストプレス(印刷後工程)
    - 折り機、綴じ機
    - 急速なデジタル化に期待



# デジタル出版の未来形(10)

---

## ■ 製本様式

### 並製本

- ・中綴じ(脊を針金で綴じる)
- ・無線綴じ(脊を糊付けする)
- ・平綴じ(のどを針金で綴じる)
- ・マシン綴じ(脊を糸で綴じる)

### 上製本

- ・本文を糸で綴じ背を補強し、別途作製の厚めの表紙(ハードカバー)で本文を包む



## PODと製本のインライン化(11)

---

- ホリゾンスマートファクトリー2021 (hsf 2021)  
2021.10.18～10.22(本社びわこ工場内)

[https://www.horizon.co.jp/ja/exhibition/hsf\\_2021/hsf\\_2021\\_02.html](https://www.horizon.co.jp/ja/exhibition/hsf_2021/hsf_2021_02.html)

- ・プリンターインライン無線綴じ製本システム  
デモストレーション

<https://www.youtube.com/watch?v=gvNaOm84B60>

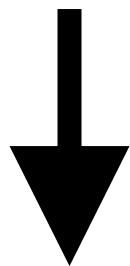
(この動画を少し見て頂きます)



## デジタル出版の未来形(12)

---

デジタル出版の未来形として  
プリント・オン・デマンド(POD)から



1部からの生産、  
ブック・オン・デマンド(BOD)へ





## デジタル出版の未来形(13)

---

- 製本加工のデジタル化が急務
- 出版社からの強い要望と
- 印刷・製本会社の技術革新の努力



- 読者の利便性向上
- 書店の活性化
- 出版社の在庫ゼロへ



# デジタル出版の未来形(14)

---

## ■ 課題

- デジタルコンテンツのフォーマット標準化
- 製本仕様の標準化
- 受発注情報、出荷情報、在庫情報の標準化
- 大量印刷のオフセットとPOD印刷とのシームレスな品質保証
- 装置の小型化コンパクト化
- ...



## デジタル出版の未来形(15)

---

(近い将来、書店・スーパー・コンビニで  
欲しい本がすぐに手に入りますように?)

**ご清聴ありがとうございました。**

(多くの仲間を支えられてきました、ここに深く感謝申し上げます。)